

2026年4月1日
イオン琉球株式会社

～小さくても賢い選択を～

沖縄県内初！南城市指定ごみ袋をレジ袋に活用

4. 1（水）より南城市内3店舗でプラごみ削減実証実験開始

イオン琉球株式会社（本社：南風原町、代表取締役社長：鯉淵 豊太郎）は、南城市が掲げる「指定ごみ袋を活用したレジ袋削減実証事業」に参画し、4月1日（水）より、南城市内3店舗において南城市指定ごみ袋をレジ袋として1枚単位（各17円・税込）で販売いたします。

本取り組みは「マイバッグを忘れたらレジ袋を買う」のではなく、「いずれ必要になる指定ごみ袋を買う」という発想の転換でプラスチックごみの発生抑制を図る沖縄県内初の取り組みとなります。イオン琉球は1993年から「買物袋持参運動」を推進し、現在レジ袋辞退率は約75～80%で推移しております。今回の実証事業では自治体・地域事業者の皆さまとともに一歩踏み込み、さらなるプラスチックごみ削減と循環型社会の実現を目指していきます。



3月24日 南城市で行われた実証事業開始共同発表 左から3番目大城憲幸市長



南城市指定新ごみ袋2種類

記

【南城市指定ごみ袋を活用したレジ袋削減実証事業 レジごみ袋販売概要】

- 販売期間** : 2026年4月1日（水）～2026年9月30日（水）
- 販売内容** : 南城市指定 なんじい入り新デザインのごみ袋 各1枚17円（税込）
規格（長さ65cm×幅27cm、材質 ポリエチレ製）
- 販売店舗** : マックスバリュ南城大里店（南城市大里字高平高宮城原97-2）
イオンドラッグ南城大里店（南城市大里字高平高宮城原97-2）
ザ・ビッグエクスプレス佐敷店（南城市佐敷字津波古1189）
- 実証概要** : 実証期間中の販売データやイオン琉球含む南城市内協力事業4法人^{※1}にアンケートを実施し、レジ袋削減の効果を検証。
販売店舗拡大や沖縄県南部地域における指定ごみ袋の規格・運用の統一化に向けた検討を実施。

※1：金秀商事（株）「タウンプラザかねひで佐敷店」、（株）丸大「佐敷店」
（株）JAおきなわAコープ「Aコープアトール店」「Aコープ玉城店」